

報道機関各位

令和7年7月7日

くにたちの夏の風物詩 「第11回国立まと火」を開催します

「方灯火(まと火)」とは、先祖の霊をお迎えして供養するとともに、家内安全を祈るため多くの「ダンポ」と呼ばれる球状の木綿に火を灯す、北秋田市^{あいかわ}合川地区(旧合川町^{まち})が春彼岸と8月のお盆に行っている伝統行事です。旧合川町のころから、市民が主体となって児童交流などが行われてきた縁により、国立市では地域交流および青少年育成のイベントとして「まと火」を開催しており、今では「くにたちの夏の風物詩」となっています。

当日は、約600個の「ダンポ」に火が灯り、約60分間燃え続ける幻想的な風景に、「やば天神太鼓^{てんじんたいこ}」の演奏が彩りを添えます。

市内外問わず多くの方にご覧いただきたく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

※国立市と北秋田市は平成30年10月18日に友好交流都市協定を締結しています。

概要

■内容 やば天神太鼓による演奏、点火式、北秋田市物産販売(予定)、キッチンカー出店

■日時 7月20日(日)
・開 場:午後6時
・点 火:午後7時30分

■場所 多摩川河川敷公園グラウンド(国立市谷保9544付近)
※駐車場はありません。

■共催 クリーン多摩川国立実行委員会

■主催 国立まと火実行委員会

■備考 取材にお越しいただける場合は、事前に下記の問い合わせ先までご連絡いただきますようお願いいたします。



▲昨年のまと火。

問い合わせ

国立市 生活環境部 ごみ減量課 清掃係
TEL042-576-2119(直通)



国立まと火

第11回 令和7年

7月20日(日)

開場 18:00 / 点火 19:30

主催 国立まと火実行委員会

多摩川河川敷公園
中央高速西側 (運動公園)

共催 クリーン多摩川国立実行委員会

後援 国立市 / 国立市教育委員会

公益財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団

令和7年 第11回「国立まと火」

本年7月20日(日)夕刻の多摩川河川敷グランドにおいて開催される「国立まと火」は、平成17年まで児童交流を続けてきた北秋田郡合川町(現 北秋田市合川地区)で古くから春彼岸と8月の盆に伝統行事として、墓地や河川敷に灯(まと火)をともし、先祖の霊を迎える供養と共に、豊年満作・家内安全を祈る習慣があります。

国立市では、この合川地区の「まと火」にならい行政の支援のもとで、夏のイベントとして開催しております。

お陰様で令和7年、国立市と北秋田市両市の交流が更に深まる事を願い、11回を迎える事が出来ます。

つきましては、これからも多くの市民参加の催しとして、「国立まと火」が市民の心の癒しとなり、そして青少年育成の為に、夏の風物詩として成長出来る事を目指して実行委員会は全力を傾注し努力してまいりますので、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年5月吉日

「国立まと火」実行委員会

実行委員長 原田 洋示

事務局連絡先 070-9238-0204



多摩川河川敷公園

JR南武線 矢川駅から徒歩約20分
矢川駅から矢川通りを南へ進み、
多摩川沿いの道を右に曲がる。
突き当たりが河川敷グランドです。